

第14回 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

募集要項

テーマ

からくり機構を使った作品で
驚きと笑顔を届けよう！

【開催趣旨】

本コンテストは、モノづくりの楽しさ、チームワークの大切さを体験させ、柔軟なアイデアや豊かな発想力を引き出し課題に対する問題解決能力を高め、自ら考え行動するチャレンジ精神を育成することを目的として開催しています。

「観る人に楽しんでもらいたいテーマ」を、「作品」と「選手（メンバー）」が一体となって表現することで、「人に伝える力」が養われ、これにより、次世代を担う青少年が未来を切り開く意識を醸成することを狙いとしています。



- ◇小3から中3まで、2~3人でチームを作ってチャレンジしよう！
- ◇地区大会を勝ち抜いて、全国大会を目指そう！

◇地区大会 2026年夏休み期間

◇全国大会 2026年12月12日（土）（予定）

主催 公益社団法人 **発明協会**

共催（予定） 愛知県

後援（予定） 文部科学省、経済産業省、特許庁、日本弁理士会、NHK、全国連合小学校長会、全日本中学校長会

特別協賛（予定） 株式会社 荏原製作所



全国少年少女チャレンジ創造コンテストは競輪の補助金を受けて開催します

1. 応募資格・応募方法

- (1) 全国の小学校3年生から中学校3年生までの、2～3名のメンバーによるチーム。
- (2) 参加希望チームは最寄りの地区事務局にお申込みください。
(地区事務局は5月から募集開始し、順次はつめいキッズ (<https://kids.jiii.or.jp/>) に掲載予定です。)
- (3) 近隣に地区事務局のない場合等については、発明協会事務局（裏表紙参照）までお問い合わせください。

2. コンテストの課題

8m×3mの競技エリアにおいて、「からくり機構」をモーターなどで駆動させてテーマを表現し、観客が楽しめるパフォーマンスを行ってください。

テーマは、何でもOK。自分たちのPRしたい内容で、地区大会までにチームで協力して作品を製作してください。また、作品がどのようなパフォーマンスを行うのか、動作機構等にはどのようなアイデアや工夫を盛り込んでいるか等を「アイデアシート」に記載してください。

「アイデアシート」は審査の参考にします。

今回のルールブックや昨年の全国大会の様子は、はつめいキッズ (<https://kids.jiii.or.jp/>) からご覧いただけます。



(1) 作るもの

PRしたいテーマをからくり機構によって表現する「からくりパフォーマンス作品」

- 各製作物は、からくり機構による動作が行えるようにしてください。
- 製作物には、移動機能の有無を問いません。

(2) 作品について

① **サイズ・数量**について (メンバーだけで容易に運搬可能な範囲としてください。)

- 各製作物の大きさ：50cm（縦）×50cm（横）×50cm（高さ）以内
なお、実演開始後の拡大、縮小、分離等は認められません。
- 各製作物の重さ：自由
- 製作物の数量：自由

② **部品**について

- 使用できる材料：原則、自由（マイコン、センサー、モーター等）
※なお、参加チームには、発明協会より基本材料を支給します。
(基本材料の使用は自由)

基本材料：モーター付ギヤボックス、タイヤ、シャーシ用プレート、軸受、シャフト

③ **パフォーマンス方法**について

- 原則自由。ただし、ルールブック記載の禁止・注意事項に抵触すると主催者が判断した場合、該当するチームの作品については参考記録（受賞対象外）とすることがあります。

④ **動作制御方法**について

- 原則自由。ただし、電波等を使用した無線での遠隔操作は不可。
- メンバーは、実演中自由に作品に触れることができます。（作品に触れても減点にはなりません。）

3. コンテスト概要

地域毎に行う地区大会の中から選考された成績優秀チームによる全国大会を開催します。

3.1 地区大会 (最寄りの地区事務局 (1.応募資格・応募方法 参照) にお問い合わせください。)

地区大会は、夏季休暇期間 (2026年7月~8月頃) に開催します。

開催に先立ち、説明会、創作指導会を行います。

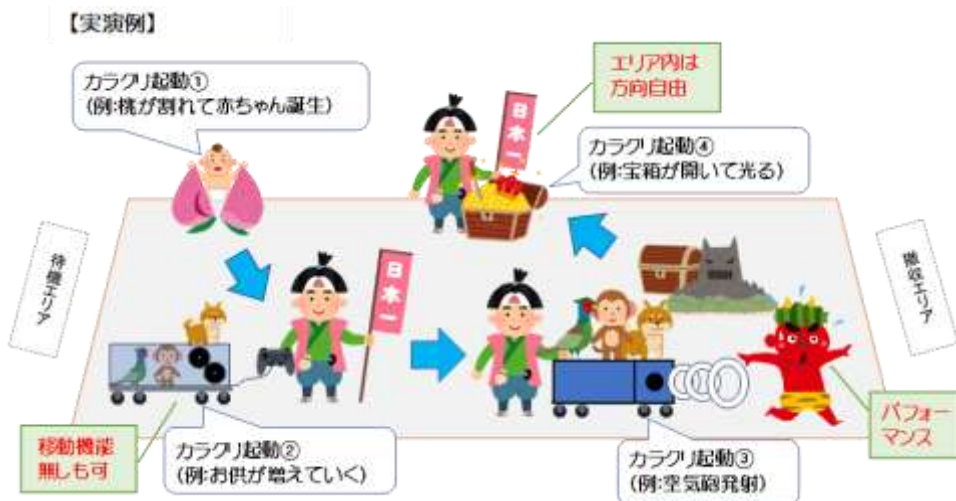
- (1) **説明会** : 地区事務局が、参加チームに対して課題説明と基本材料の支給を行います。
- (2) **創作指導会** : 地区事務局が、各チームに対する技術相談や指導を行います。
- (3) **地区大会** : 地区大会は、都道府県単位で開催する場合があります。

大会当日、審判員による製作物の検査を行い、合格チームのみ競技に参加できます。

コンテスト内容 : **3分以内**に①準備、②実演、③撤収の**3プロセス**を行ってください。

- ① **準備** : 待機エリアから移動し、競技エリア内 (8m×3m) に製作物を配置する。
- ② **実演 (1分間程度)** :
競技エリア内 (8m×3m) を有効に使って、メンバーと作品により観客に驚きと笑顔
を届けるパフォーマンスを行ってください。
**(からくりが正常に動作しない場合等のトラブル発生時は、速やかに手動で作動させて、
パフォーマンスをやり切ることを優先してください。作品に触れた場合でも、減点にはな
りません。)**
- ③ **撤収** : 実演終了後全ての製作物を**メンバーのみ**で競技エリアの外 (撤収エリア) に出
してください。

以上の**3プロセス**の完了時、もしくは**3分に達した時点で審査終了**となります。



※地区事務局が認める場合には、作品の内容をPRするプレゼンも実施可能です。

ただし、③撤収後に実施してください。(地区大会ではプレゼンは審査対象外です。)

3.2 全国大会 (予定)

日程 : 2026年12月12日 (土)

会場 : Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)

(1) 参加チーム

地区大会における成績を基に、9月開催予定の**コンテスト委員会において、全国大会出場
チームを選考 (予定 40チーム)** します。

選考の理由などのお問合せにはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

(2) コンテスト内容

4分以内に①準備、②実演、③プレゼン、④撤収の4プロセスを行ってください。

①準備、②実演（1分間程度）、④撤収は、地区大会と同じです。

③プレゼン（1分間程度）は、競技エリア内で行います。

作品の工夫点やからくり機構を紹介する動画を用いて、音声説明（首掛けマイク）により、作品の概要をPRしてください。

※②実演と③プレゼンの順番は、入れ替え可能。

以上の4プロセスの完了時、もしくは4分に達した時点で審査終了となります。

(3) 公開 WEB 投票の実施（10月下旬実施予定）

事前に全国大会出場チームの作品について、インターネットで公開投票を実施します。
優秀チームにはWEBポイント賞を贈ります。

(4) 表彰（予定）

全国大会において優秀な成績を収めたチームに特別賞及び優秀賞を贈ります。

- 特別賞（金メダル）：
文部科学大臣賞（総合部門）、
特許庁長官賞（アイデア・パフォーマンス部門）
 - 優秀賞（銀メダル）：
発明協会会長賞、JKA 会長賞、荏原製作所賞、日本弁理士会会長賞、
NHK 会長賞、グッドチャレンジ賞、WEBポイント賞
- ※特別賞・優秀賞に届かなかったチームには銅メダルを贈ります。

3.3 評価基準

(1) 作品の評価

- 作品に独創性やデザイン性があるか
- 作品が安定して動作していたか
- 技術的な仕掛けや工夫が作品に盛り込まれているか

(2) チームの評価

- 作品やチームメンバーの演出の工夫によって、テーマをうまく伝えられているか
- 作品とメンバーの一体感あるパフォーマンスで、観客に驚きと笑顔を届けられたか
- チームとして適切な役割分担がされているか

(3) プレゼンと動画の評価（全国大会のみ）

- からくりの機構や工夫した点を具体的に説明できているか
- 作品製作の動機や開発の背景などをうまく説明できているか
- 観客の理解に効果的な動画となっているか

（※映像編集技術や撮影機材による動画の品質自体は評価対象としない）

※優秀なチームには、青少年創造性開発育成海外交流派遣団員に参加していただくことがあります。

【発明協会事務局】

公益社団法人発明協会 青少年創造性グループ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目9番1号 虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス8階

TEL: 03-3502-5434 FAX: 03-3502-3485 Eメール: souzou@jiii.or.jp

URL: <https://kids.jiii.or.jp/>